

模擬容器ユニット熱電対設置付帯工事仕様書

1. 適用範囲

本仕様書は（一社）水素供給利用技術協会（以下 HySUT）/水素技術センター（以下 HTC）に設置している模擬容器ユニットに熱電対を設置するにあたり付帯する工事（模擬容器制御盤改造、配線工事）に関する現地工事に適用する。

2. 概要

1) 工事名称

「模擬容器ユニット熱電対設置付帯工事」

2) 工事場所

山梨県甲府市下向山町3 1 5 7 番地 HTC 内

3) 納期

2022 年 1 月 28 日（金）

4) 工事完了条件

- ・ 模擬容器制御盤改造完了
- ・ 電気工事（配線接続）完了（ループ確認）とする。

5) その他

- ・ 模擬容器への熱電対取付けは当社（JFE コンテナ殿 以下 JFEC）で実施する。

3. 工事内容

本工事において、設計、材料調達、工程管理、施工及び検査までの一式を行うこと。模擬容器制御盤改造

模擬容器熱電対追加に伴う制御盤改造ならびにソフト修正等を行うこと。

主な改造内容は以下

- ・ 熱電対信号を制御盤、制御に取り込むこと。
- ・ 追加設置した模擬容器内温度は模擬容器充填の際、制御として使用すること。
- ・ 必要に応じて、ディスプレイ制御も更新すること。

1) 配線工事

模擬容器制御盤（屋外）から模擬容器ユニット内の各模擬容器に設置した熱電対までの配線工事を行うこと。

模擬容器ユニット内は散水が設置されていることから、防水対策を実施すること。必要に応じて、熱電対または配線サポートを取付けること。

※既設管路の使用可否については、現地調査を実施後判断すること。

4. 検査

工事完了後、導通・メガ試験等工事後必要な検査を行うこと。また、制御パネルに温度が表示され、充填時の容器温度が表面温度から容器内温度へ変更されていることを確認すること。

5. 検収条件

以下の資料を提出にて、検収とする。

- ・ケーブル系統図 改訂版
- ・配線系統図 改訂版
- ・模擬容器制御盤図 改訂版
- ・工事写真

6. その他

- ・熱電対に関する仕様は、添付資料を参照すること。
- ・作業員の休憩所等は支給する。
- ・工事保険等は請負者にて負担すること。

7. 当協会担当者

技術部 中西

Tel : 03-6441-0228

E-Mail : xxxxx@hysut.or.jp (「xxxxx」の部分を変更して送信してください)

8. 保証

検収後1年以内に請負者の工事等で請負者の責任による不良・故障・破損等の不具合が生じた場合は、請負者は無償で修理又は交換を行うこと。

9. 留意事項

- ・仕様書に記載の事項は全て見積範囲内とすること。追加精算は原則行わない。
- ・本業務遂行中に、当協会との間に疑義が生じた場合は両者誠意をもって解決するものとする。
- ・本設備に関わる設計図書等は、当協会の了解を受けるものとする。
- ・仕様に変更が生じた場合は当協会の了解を得るものとする。また、仕様書に記載なき事項で当協会要望による仕様変更は別途協議する。

添付資料

- ・熱電対の概要・・・・・・・・添付資料－1
- ・既設設計資料・・・・・・・・添付資料－2
- ・P&ID・・・・・・・・添付資料－3